

第3期宮城県がん対策推進計画		平成30年度事業実績	令和元年度事業計画	
全体目標	分野別施策			
1 科学的根拠に基づく がん予防・がん検診の充実	(1) がんの1次予防	<ul style="list-style-type: none"> ○「みやぎ21健康プラン（健康増進計画）」に基づく各種生活習慣病対策 ○B型、C型肝炎無料検査及びウイルス性肝疾患療養者への定期検査費用助成等の実施を通して肝がんへの移行を防止（疾感室） 	<ul style="list-style-type: none"> ○「みやぎ21健康プラン（健康増進計画）」に基づく各種生活習慣病対策 ○B型、C型肝炎無料検査及びウイルス性肝疾患療養者への定期検査費用助成等の実施を通して肝がんへの移行を防止（疾感室） ○【新】市町村がん検診データや全国がん登録情報利活用による市町村がん対策事業支援 	
	(2) がんの早期発見、がん検診（2次予防）	<ul style="list-style-type: none"> ○市町村が実施するがん検診未受診者に対する受診勧奨に係る費用助成（市町村振興総合補助金） ○がん検診の精度管理として、生活習慣病検診指導管理指導協議会における市町村のがん検診の評価、市町村及び検診実施機関への結果通知 ○「がん啓発とがん検診の受診率向上に向けた包括協定」を締結している18者及び各種関係団体と連携しての受診啓発（パンフレット配布等） ○がん征圧月間（9月）、乳がん月間（10月）に開催される各種講演会やイベントへの協力 ○【新】県拠点病院の協力を得て、子宮頸がん検診、乳がん検診の受診勧奨を目的にした若年世代を対象としたパンフレットを作成し、宮城県美容業生活衛生同業組合を通して若年世代へ啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ○市町村が実施するがん検診未受診者に対する受診勧奨に係る費用助成（市町村振興総合補助金） ○がん検診の精度管理として、生活習慣病検診指導管理指導協議会における市町村のがん検診の評価、市町村及び検診実施機関への結果通知 ○「がん啓発とがん検診の受診率向上に向けた包括協定」を締結している18者及び各種関係団体と連携しての受診啓発（パンフレット配布等） ○がん征圧月間（9月）、乳がん月間（10月）に開催される各種講演会やイベントへの協力 	
2 患者本位のがん医療の実現	(1) がんゲノム医療		○【新】患者にとって身近な地域のかかりつけ医やコメディカルに、ゲノム医療について最新の知識を提供	
	(2) がんの手術療法、放射線療法、薬物療法、科学的根拠を有する免疫療法及び支持療法の充実とチーム医療の推進	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> がん診療連携拠点病院4カ所へ補助金を交付し、がん医療の均てん化・質を確保 （国から直接補助を受ける3病院を除く） </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> がん診療連携拠点病院4カ所へ補助金を交付し、がん医療の均てん化・質を確保 （国から直接補助を受ける3病院を除く） </div>	
	(3) がんのリハビリテーション			
	(4) 希少がん、難治性がん対策			
	(5) 小児がん、AYA世代のがん、高齢者のがん対策			○小児がん患者の理解を図るための啓発
	(6) 病理診断			
		○【新】AYA世代の実態把握、がん治療と生殖医療に関する課題について情報収集		

	(7) がん登録	○公益財団法人宮城県対がん協会へ宮城県がん登録事業を委任 ○がん登録等推進に関する協議, がん登録情報利用に関する審査	○地方独立行政法人宮城県立病院機構へ宮城県がん登録事業を委任 ○がん登録等推進に関する協議, がん登録情報利用に関する審査	
3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築	(1) がんと診断された時からの緩和ケアの推進	○「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会開催指針」改正に伴い, 宮城県がん診療連携協議会緩和ケア部会と協働し, 宮城県緩和ケア研修会の見直し	○改正指針に沿った宮城県緩和ケア研修会の実施	
	(2) 相談支援, 情報提供	○【新】当事者, 支援者ががんピアサポーターの育成・活動の方向性の検討	○宮城県がん診療連携協議会患者相談部会の協力を得て, がんピアサポーターの育成・活動の方向性の検討 ○【新】がんピアサポーター育成・活動の方向性を提示	
	(3) 社会連携に基づくがん対策・がん患者支援	公益財団法人宮城県対がん協会に委託し, がん相談, がんピアサポーター育成研修, 患者会支援を実施	栗原, 登米, 気仙沼地域のがん診療の中核的病院に, がん相談支援の強化事業を委託	公益財団法人宮城県対がん協会に委託し, がん相談, がんピアサポーター育成研修, 患者会支援を実施
	(4) がん患者等の就労を含めた社会的な問題 (サバイバーシップ支援)	○【新】就労等社会参加促進のためにがん患者に医療用ウィッグ購入費用を助成する市町村に対して補助金を交付	○【新】就労等社会参加促進のためにがん患者に医療用ウィッグ購入費用を助成する市町村に対して補助金を交付	○就労等社会参加促進のためにがん患者に医療用ウィッグ購入費用を助成する市町村に対して補助金を交付
	(5) ライフステージに応じたがん対策	○東北大学病院へ委託して小児慢性特定疾病(悪性腫瘍も対象)の児童, 家族の相談窓口の設置(疾感室) ○長期入院児童へ院内学級での指導(教育庁)	○東北大学病院へ委託して小児慢性特定疾病(悪性腫瘍も対象)の児童, 家族の相談窓口の設置(疾感室) ○長期入院児童へ院内学級での指導(教育庁) ○【新】長期入院生徒への学習機会の確保を検討(教育庁)	○東北大学病院へ委託して小児慢性特定疾病(悪性腫瘍も対象)の児童, 家族の相談窓口の設置(疾感室) ○長期入院児童へ院内学級での指導(教育庁) ○【新】長期入院生徒への学習機会の確保を検討(教育庁)
4 これらを支える基盤の整備	(1) がん研究			
	(2) 人材育成	○認定看護師養成課程への職員を派遣する病院への補助(医人室) ○がん検診に従事する医師の資質向上を図るため, 公益社団法人宮城県医師会に委託し読影等研修を実施 ○マンモグラフィ読影講習会への協力	○認定看護師養成課程への職員を派遣する病院への補助(医人室) ○がん検診に従事する医師の資質向上を図るため, 公益社団法人宮城県医師会に委託し研修を実施 ○マンモグラフィ読影講習会への協力 ○【新】患者にとって身近な地域のかかりつけ医やコメディカルを対象に, 最新のがん医療の知識を提供する養成研修を実施	
	(3) がん教育, がんに関する知識の普及啓発	○公益財団法人宮城県対がん協会へ委託し出前講座を実施し, 小中学生, 若年期女性に対するがんの正しい情報を提供	○公益財団法人宮城県対がん協会へ委託し出前講座を実施し, 小中学生, 若年期女性に対するがんの正しい情報を提供 ○【新】県の7保健所で管轄内でのがんに関する出前講座を実施	